

# 駅舎立ち寄り日本鉄道つたい歩き旅 宗谷本線(稚内=和寒:223.1km)8泊9日の旅 V

1973年卒(数学専攻) 檜原 勉



宗谷本線踏破執着駅 名寄駅

<9日目>2015年6月28日(日)晴れ

6時頃起床。6時27分、角を出した元気なカタツムリに「おはよう」の挨拶。ホテルロビーで朝食を済ませ、帰宅の準備をする。7時半頃、ホテル近くのローソンでお世話になったリュック(郵パック)の送付手続き。代金は1,470円要する。ホテルに帰り、旭川から旭川空港までのバス時刻を調べる。本日の旭川空港を発着する時間は19時35分(ADO88便、羽田着21時20分)と遅い。ウォーキングの不測の事態に備えて最終便から2番目とした。旭川駅発のバスは、飛行機の発着時間に合わせて時刻表が設定されていた。旭川駅から空港までの所要時間は40分。11時30分、11時40分、13時、14時10分、17時55分とあった。少なくとも17時55分発のバスに乗ればOK。そのことを考え、名寄発の列車を選定。名寄駅を9時発(名寄4号快速)で旭川駅(10時28分着)に向かうことにする。次の各駅は11時2分までない。その間に特急スーパー宗谷2号(9時42分)があった。

旭川空港ホテルを8時35分チェックアウト。ホテル近くの風景を記念写真。8時40分、フコク生命名寄営

業所を記念写真。8時45分、昨日お世話になった三星食堂の女将さんに別れを告げる。

「昨日のお客さんは1本早い電車で帰りました」とのこと。名寄駅には8時47分到着。予定通り9時の電車で旭川駅へ。そして、旭川駅でお土産(7,374円)を買い、早いが11時30分の電車で旭川空港(バス620円)へ。旭川空港には12時10分到着。空港内の店(旭風らーめん)で昼食。



その後、空港内のロビーで数独パズルにて7時間余過ごす。そして、ADO88便で羽田へ。羽田から横浜までは京急バス(580円)で。自宅には23時半頃到着。充実した8泊9日の旅であった。旅行費は少なくとも15万円は要しただろう。

今回の旅は、雨に多少あう天候との巡りあわせもあったが、その分東北シーズに比べ、歩きやすいまた

ジョギングしやすい環境であった。加えて、下記のような盛り沢山の苦しい体験や楽しいイベントの出会い等もある充実した旅でもあった。旅は楽しいですね。

- ①歩きの他にジョギングの採用
- ②一日 45.3kmである最長営業キロの踏破
- ③山崎雅史氏による稚内での歓迎
- ④利尻富士を見ながらのジョギングと通算 8,000kmの踏破
- ⑤愛用の Ipod と買ったばかりの熊除け鈴の紛失
- ⑥山や川等の様々なりスクへの回避
- ⑦一旅につき営業キロ 223.1 k m の最長記録更新
- ⑧日本縦断へのステップの確立 (日本縦断 2017 年 5 月 7 日鹿児島本線の博多駅で達成)

⑨孤独の旅で友“カタツムリ”との出会い



- ⑩難関駅舎である糠南駅、北星駅、日進駅の踏破
- ⑪不注意により下沼駅と紋穂内駅の未踏破
- ⑫駅舎間隔最長の更新 (佐久～筏島駅の営業キロ 18 km)
- ⑬北海道の大自然との対面 (牛、ロール、湿原、天塩川等)

宗谷本線路線図

